

Bleu nuit

ブルー ニュイ

かとう 月乃

君って 強い弱い

眩しい透明なの

繊細な夢を追い

華麗な想いを放つ

愁いを残す その細い脚が

いつも僕をノスタルジーに奏でさせる

思わせぶり ほんの楽しんでみるだけのつもりが

僕の中で 紅い点となって

浮遊する

その爪も 髪さえも

眠れそうにない夜は

愛してしまったことを 悔やむ

君の虜 焦る僕

フランス語でブルーニュイとは 夕暮れから真夜中の
終わりまでの空にみられる黒の上に流れるブルー